

九州大学大学院人間環境学府 多分野連携プログラム
『共生社会のための心理学』2025 シンポジウム

心理学×哲学で考える『身体性』

人間環境学府では、認知心理学、社会心理学、スポーツ心理学、臨床心理学など、多彩な心理学の教育・研究が行われています。多分野連携プログラム「共生社会のための心理学」では、異なる領域で活動する教員・大学院生がそれぞれの専門性や知見を持ち寄り、互いに刺激し合い高め合う学びの場を設けます。

今年度は、“身体性”をキーワードにシンポジウムを開催します。身体性にまつわる心理学と哲学の対話をテーマに大学院生が話題提供を行い、専攻・領域を超えたディスカッションを展開します。

日時：2025年9月9日（火） 9:30～12:00

場所：九州大学伊都キャンパス イーストゾーン
総合臨床心理センター3階カンファレンスルーム

参加費：無料(登録不要) (大学院・学部生の多数のご参加を待っています)

企画：人間環境学府 多分野連携プログラム『共生社会のための心理学』
池田 浩・内田 若希・小澤 永治・金子 周平・古賀 聡・野村 れいか
山本 健太郎・吉村 隆之

【プログラム】 発表15分 質疑応答15分

1. 身体の同期運動が対人感情や協力に与える影響

話題提供：北村 勇也(行動システム専攻 心理学コース)

2. 身体不満足感と健康行動の関連性について

話題提供：田下 智裕(行動システム専攻 健康・スポーツ科学コース)

3. 可視化されない身体性 ——糖尿病の心理支援から考える——

話題提供：石橋 麻理南(人間共生システム専攻 臨床心理学指導・研究コース)

4. 動作法を通じた自己への対面 —トレーニー体験、臨床実践、そして研究へ—

話題提供：篠田 早輝(実践臨床心理学専攻)

指定討論・進行

熊谷 武龍(行動システム専攻 健康・スポーツ科学コース)

山路 万由・大山 友菜・植山 雄貴(人間共生システム専攻 臨床心理学指導・研究コース)

哲学の立場から

藤田雄飛先生(教育システム専攻) 専門：教育哲学

このシンポジウムは大学院科目「学際連携研究法」として位置づけられています。

【連絡先】九州大学大学院人間環境学府 学際企画室 coordinator@hes.kyushu-u.ac.jp